

みずほCustomer Desk Report 2025/11/21 号(As of 2025/11/20)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	157.30
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	157.01	1.1539	181.04	1.3056	0.6490
SYD-NY High	157.90	1.1550	182.00	1.3123	0.6502
SYD-NY Low	156.88	1.1500	181.00	1.3040	0.6436
NY 5:00 PM	157.48	1.1529	181.57	1.3069	0.6440
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	45,752.26	▲ 386.51	日本2年債	0.9500%	0.0200%
NASDAQ	22,078.08	▲ 486.18	日本10年債	1.8100%	0.0500%
S&P	6,538.76	▲ 103.40	米国2年債	3.5338%	▲0.0609%
日経平均	49,823.94	1,286.24	米国5年債	3.6464%	▲0.0646%
TOPIX	3,299.57	53.99	米国10年債	4.0855%	▲0.0522%
シカゴ日経先物	48,505.00	▲ 820.00	独10年債	2.7191%	0.0093%
ロンドンFT	9,527.65	20.24	英10年債	4.5860%	▲0.0120%
DAX	23,278.85	115.93	豪10年債	4.4650%	0.0535%
ハンセン指数	25,835.57	4.92	USDJPY 1M Vol	10.42%	0.31%
上海総合	3,931.05	▲ 15.69	USDJPY 3M Vol	9.88%	0.14%
NY金	4,060.00	▲ 22.80	USDJPY 6M Vol	9.94%	0.24%
WTI	59.00	▲ 0.25	USDJPY 1M 25RR	▲0.44%	Yen Call Over
CRB指数	297.62	▲ 1.63	EURJPY 3M Vol	8.37%	0.04%
ドルインデックス	100.22	▲ 0.01	EURJPY 6M Vol	8.64%	0.12%

東京	東京時間のドル円は、157.01レベルでオープン。米半導体大手の強気な企業決算を好感したリスクセンチメントの改善や、効派的な10月FOMC議事要旨を受けた12月FOMC利下げ観測の後退などから、ドル円は157円台で底堅く推移。21兆円規模で令和7年度補正予算が最終調整されているとの報道などから本邦財政悪化が意識されるもと円買い動意は薄く、上値を追う展開のなか157.53レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、157.53レベルでオープン。円安が一服したか、157.12まで売られるも再び反発し、結局157.70レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	157.70レベルでオープンしたNY市場のドル円は、朝方に発表された米9月非農業部門雇用者数変化指数は予想を上回るも、同時に発表された8月分の結果がマイナス修正された事や、失業率が予想を上回った事が懸念され、瞬時に157.25まで売られる。しかし、その後はじりじりと157.60付近まで戻す。午後は新規材料乏しい中、157.50付近を挟んだレンジ推移が続き、157.48レベルでクローズ。一方、ユーロドルは先述の米8月雇用統計の結果を受けたドル売り地合いを背景に1.1550まで上昇する。しかし、その後は伸び悩み、1.1520付近まで反落。午後は1.1530付近を中心とした動意乏しい推移が続き、1.1529レベルでクローズ。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月20日	16:00	独 PPI(前月比/前年比)	10月 0.1%/-1.8%	0.0%/-1.7%
	22:30	米 非農業部門雇用者数変化	9月 119k	53k
	22:30	米 失業率	9月 4.4%	4.3%
	22:30	米 平均時給(前月比/前年比)	9月 0.2%/3.8%	0.3%/3.7%
	22:30	米 フィラデルフィア連銀景況	11月 -1.7	1.0
	22:30	米 新規失業保険申請件数	15-Nov 220k	227k
	22:45	米 ハマック・クリーブランド連銀総裁 講演	利下げは高インフレを長期化する恐れ	
11月21日	08:00	米 グールズビー・シカゴ連銀総裁 講演	インフレは足踏み状態	

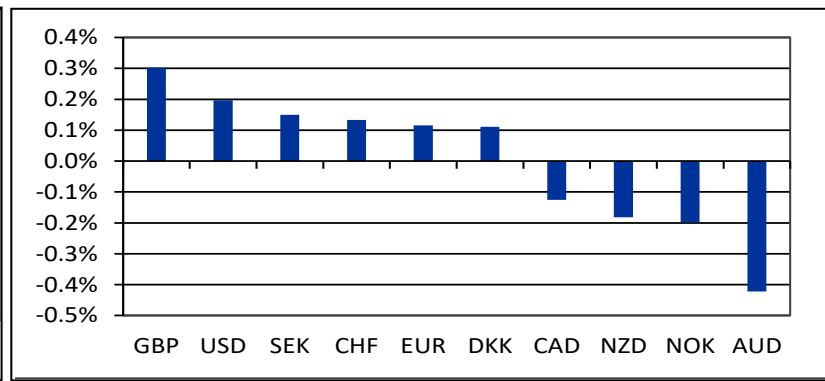
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月21日	08:30	日 全国(CPI/コア/コアコア)	10月 3.0%/3.0%/3.1%	2.9%/2.9%/3.0%
	08:50	日 貿易収支	10月 -¥284.2b	-¥237.4b
	16:00	英 小売売上高(除自動車燃料、前月比/前年比)	10月 -0.5%/2.5%	0.6%/2.3%
	17:30	独 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	11月 49.8/54/53.5	49.6/54.6/53.9
	17:30	欧 ラガルドECB総裁 講演	-	-
	18:00	欧 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	11月 50.1/52.8/52.5	50.0/53.0/52.5
	21:30	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-
	22:30	米 バーFRB理事 講演	-	-
	22:30	米 ミランFRB理事 講演	-	-
	23:45	米 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	11月 52.0/54.6/54.5	52.5/54.8/54.6
11月22日	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	11月 50.6	50.3

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	157.00-158.90	1.1475-1.1575	181.00-182.50

【マーケット・インプレッション】

日銀の利上げ観測が後退し、日本政府による財政拡張や米国の利下げ観測の後退を背景に、円売り・ドル高が進み、ドル円は1週間で155円から157円後半まで急伸した(約2%上昇)。年内高値である158.88円も視野に入る勢いだ。昨年初めて為替介入が行われた水準が160円台と今の水準から少し距離があること、来週月曜日が日本祝日で、日本政府が動きにくい状況と思われることから、ドル円は最近の流れを引き継いで、堅調に推移するだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。